脳卒中医療の強化~循環器・呼吸器病センター~

脳神経センター

R1

R2

カテーテル治療開始により、県北地域の脳卒中患者の受入体制を強化

救急搬送患者数 1日当たり入院患者数 4.5時間以内 8時間以内 前年同月比 前年同月比 37.0 548 血栓回収療法 5.2倍 4倍 t-PA療法 9.3 105 H30 H30 **R1 R1** より多くの救急 入院患者が急増し、リハビリが不足 患者に対応

急性期リハビリの強化~スタッフ増員~



理学療法士



作業療法士



言語聴覚士

早期退院への仕組みづくり展開

循環器・呼吸器病センター

自宅



後遺症軽減早期に自宅へ

後方病院



県北地域で地域完結型の脳卒中医療体制を構築

高齢化に対応したがん治療体制構築 ~がんセンター~

総合診療機能

高齢化により増加した心疾患、糖尿病等を併発するがん患者に対し合併症管理



総合診療機能



非常勤の医師が対応

副病院長配置

手術に 耐えられる

化学療法による 心機能低下を チェック



総合診療機能の強化













手術



術後管理

がん患者の高齢化に対応し、がん患者の受入れを拡大

R2

R1

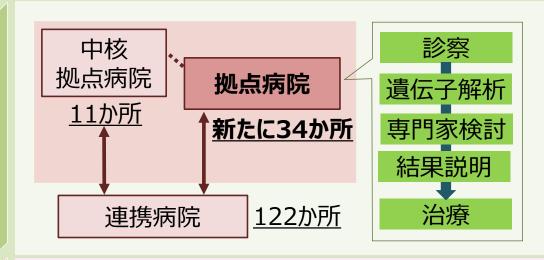
先進的がん医療の提供

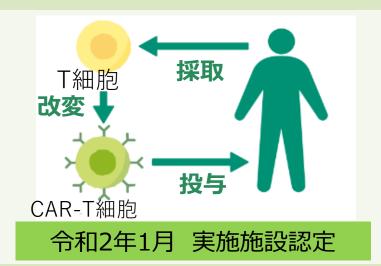
がんセンター「がんゲノム医療拠点病院」

標準治療終了後の先進的医療をワンストップ対応

小児医療センター「CAR-T細胞療法」

難治血液がんの先進的医療の提供





がんゲノム医療の本格実施



遺伝子変異に 合った最適な 治療を提供 できる体制



CAR-T細胞療法の本格実施



CAR-T細胞が 体内で増殖し がん細胞を攻撃

難治性のがん、希少がんの患者を県立病院に集約し、 県内外のがん患者に高度医療を提供

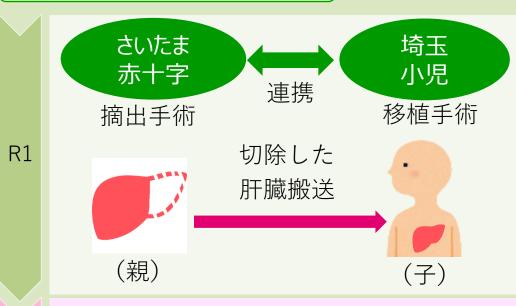
R1

R2 ≀

小児移植医療の充実 ~小児医療センター~

移植センター

運営母体が異なる施設での移植体制~国内初~



小児生体肝移植実績 3例

令和元年9月25日 - 県内初 -

6歳未満の脳死判定

平成31年4月5日 - 県内初 -

小児生体肝移植の本格実施



実績 積上げ

移植摘出

脳死肝移植へ展開

脳死判定

東日本の小児肝移植拠点病院を目指す

4

R2 ≀

依存症対策の推進 ~精神医療センター~



埼玉県・さいたま市(平成30年指定)

指定

報告

★診療実績・活動 実績等の報告



依存症治療拠点機関

- ・精神医療センター (専門医療機関の中から選定)
- ◆治療拠点機関の業務
- ・依存症等についての専門的な 医療の提供
- ・依存症等に関する情報発信
- ・医療機関向け研修の実施
- ・依存症治療に関わる医療機関 等の連携の強化を図る

依存症専門医療機関

- ・精神医療センター
- ・済生会鴻巣病院
- ・不動ヶ丘病院
- 与野中央病院※
- ・ 白峰クリニック※(※さいたま市のみ指定)
- ◆専門医療機関の業務
- ・依存症等についての専門 的な医療の提供
- 相談拠点機関や一般医療 機関、民間支援団体等と 連携する

支援体制の整備

依存症相談拠点機関

精神保健福祉センター

- ◆相談拠点機関の業務
- ・普及啓発活動

連

携

・専門相談、家族支援等

★専門医療機関への橋渡し

関係機関·団体

相談機関

一般医療機関

保健所等病院、診療所

民間団体·回復施設

自助グループ、施設等

アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症の問題に悩む人

5